

上巻の巻頭には、 スタートブック

- 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」を踏まえたスタートカリキュラムです。
- 幼児教育の専門家や指導者が編集委員として執筆や監修をしています。
- 子どもたちの「安心感」を大切に、**学びに向かう力**を育てます。



小寸 p.1

絵本のような紙面

紙面のサイズを小寸サイズにし、角を丸く裁断しています。



1年生の子どもたちが
わくわくするように
心がけました！



幼児教育の成果を生かす スタートカリキュラム

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」を踏まえて、
一人一人の子どもが自信をもって自己を発揮し、安心して学校生活を始められるように、
スタートカリキュラムへの手がかりを丁寧に示しました。



ポイント1 幼児期の写真からはじまる「すたあとぶっく」

子どもにとっては**安心感**につながり、教師にとっては**幼児教育の成果を生かす指導**の参考になります。



たくさんのともだちが
あつまって きたね。



ポイント2 学びに向かう力を育む



幼児期における遊びを通した総合的な学びから、各教科等における学習に円滑に移行できるよう、幼児期に親しんだ遊びや歌を取り入れた活動や、生活科を中心とした合科的・関連的な学習活動の例が充実しています。

各教科への円滑な移行ができる
合科的・関連的な学習活動

子どもの心と体をほぐす

幼児期に親しんだ活動



すきな くだものは
ぶどうです。

よろしくね。



ポイント3 教師の支援がわかる

幼児期の学びや育ちを大切に、
学びに向かう力を育てるための
教師の姿勢が紙面を通して分か
るように編集しています。



ポイント4 ICT の活用

お手持ちのタブレットPCやスマートフォンでQRコード
を読み取ると、幼児期に親しんだ歌や手遊びの動画が
閲覧できます。



ポイント5 スタート
カリキュラム指導書

スタートカリキュラムに特化した別冊の指導書を作成し
ました。基礎～実践事例まで、先生方の指導をサポート
します。



ポイント6 保護者も安心

単元冒頭の保護者へのメッセージで
は、スタートカリキュラムの意義や期待
する子どもの姿を示しています。

保護者の皆様へ

期待に胸を膨らませている子ども、少し緊張した子ども、不安で今にも泣き出しそうな子ども、さまざまな1年生がいます。全ての子どもたちが楽しく安心して小学校生活を始められるように、入学当初には、「スタートカリキュラム」という取組が実施されています。スタートカリキュラムでは、入学までの生活経験や学びを生かしながら、歌や遊びを取り入れた活動を行ったり、生活科を中心に国語や算数などのいくつかの教科をあわせた合科的・関連的な指導を行ったりします。

本書は、このスタートカリキュラムを丁寧に扱い、子どもたちが「明日も学校にきたい!」という意欲を高められるよう、巻頭部分を工夫しています。

※アプローチカリキュラムに関わる写真は富山市・伊丹市、スタートカリキュラムに関わる写真は横浜市で撮影しています。